

第66回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

平成20年2月5日（火）第66回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（17名）

1番	香美町	長瀬	幸夫	2番	香美町	山本	賢司
3番	豊岡市	青山	憲司	4番	豊岡市	稲垣	のり子
5番	豊岡市	門間	雄司	6番	豊岡市	椿野	仁司
7番	新温泉町	植田	光隆	9番	豊岡市	福田	嗣久
10番	豊岡市	古谷	修一	11番	豊岡市	古池	信幸
12番	豊岡市	升田	勝義	13番	新温泉町	高橋	邦夫
14番	新温泉町	宮脇	諭	15番	香美町	後垣	晶一
17番	豊岡市	村岡	峰男	18番	豊岡市	森井	幸子
19番	豊岡市	綿貫	祥一				

会議に出席しなかった議員（2名）

8番	新温泉町	岡坂	峰雄	16番	香美町	柴田	幸一郎
----	------	----	----	-----	-----	----	-----

議事に関係した事務局職員

事務局長 片山正幸
書記 中村裕

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	中貝宗治
副管理者兼総務課長	瀬崎 彊
収入役（豊岡市収入役）	塚本信行
代表監査委員	大禮謙一
総務課長補佐兼総務係長	片山正幸
施設整備課長	中奥 薫
施設整備課参事	谷 敏明
施設整備課長補佐	原 重喜
監査委員事務局長	池上 晃

構成町長

香美町副町長	岩槻 健
新温泉町長	馬場雅人

議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 第1号議案 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約
の変更について
第2号議案 平成19年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）
第3号議案 平成20年度北但行政事務組合一般会計予算
（以上3件、一括上程、説明）

議事順序

1. 議長あいさつ
2. 開会宣言
3. 開 議
4. 会議録署名議員の指名
5. 会期の決定
6. 諸般の報告
7. 議案（第1号議案～第3号議案）一括上程
管理者提案説明
議案ごとの説明
8. 休会議決
9. 日程通告
10. 散 会

〔議長開会あいさつ〕

議長（綿貫祥一） おはようございます。

開会に先立ちまして、一言ごあいさつを申し上げます。

節分も終わり暦の上では春となりましたが、寒い日が続くこのごろでございます。議員各位にはご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第66回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のためまことにご同慶にたえないところであります。

さて、今期定例会に管理者より提案されます案件は、事件決議1件、補正予算1件、当初予算1件の合計3議案であります。どうか議員各位には何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心から念願いたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をお願い申し上げ、まことに簡単粗辞でございますが、開会のごあいさつといたします。

開会 午前10時02分

議長（綿貫祥一） ただいまの出席議員数は17名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第66回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（綿貫祥一） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、青山憲司議員、稲垣のり子議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（綿貫祥一） 日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

18番森井幸子議員。

議会運営委員会委員長（森井幸子） 18番森井です。今期定例会の議事運営について報告いたします。

会期については、本日から2月15日までの11日間といたします。

次に、日程についてですが、本日は諸般の報告の後、当局提案議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに各担当課長等による議案ごとの説明を受け、散会いたすことといたします。

次に、明2月6日から2月13日までは議案熟読のため休会。この間、7日正午を質問、質疑の通告締め切りとし、14日に本会議を再開し、一般質問を行います。一般質問終了後、各議案ごとに質疑、討論、表決を行います。

次に、本日の定例会終了後、議員協議会を開催しますので、よろしく願いいたします。

以上、報告のとおり今期定例会の議事運営について、よろしくご協力をお願いいたします。

議長（綿貫祥一） お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から2月15日までの11日間としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（綿貫祥一） ご異議なしと認めます。よって、会期は、11日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

議長（綿貫祥一） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、本日の会議に欠席届のありましたのは、柴田幸一郎議員であります。

次に、平成19年度北但行政事務組合定期監査、事務監査結果報告書及び例月出納検査結果報告書を配付いたしておりますので、ご清覧を願います。

日程第4 第1号議案～第3号議案（兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について外2件）

議長（綿貫祥一） 日程第4、第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について外2件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

管理者。

管理者（中貝宗治） おはようございます。

開会に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

暦の上では立春を迎えましたが、寒い日が続きます。本日、ここに第66回北但行政事務組合議会定例会を招集しましたところ、議員各位にはおそろいでご出席を賜り、まことにありがとうございます。議員各位のご健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日ごろのご精励に対し深く敬意を表する次第です。

さて、今期定例会に私から提案します案件は、事件決議1件、補正予算、当初予算各1件の合計3件です。

それでは、提出議案の説明に先立ち、広域ごみ・汚泥処理施設整備事業についてご報告申し上げ、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

去る1月28日に第5回候補地選定委員会が開催され、一次候補地として5カ所が決定され、同委員会、寺嶋均委員長からその結果報告をお受けしました。議員各位には同日、その報告の写しをファクス等でお知らせしたところです。

その5カ所は、北但地域のごみ・汚泥量の重心に近い福田交差点から幹線道路距離がおおむね15キロメートルである地点を結ぶ地域の範囲内を選定地域範囲とし、あわせて敷地面積がおおむね3ヘクタール以上確保できることを基本要件に、次の3つの選定方法によって選定されました。

その方法の1つは、市町有地の中から選定したもので、小河江・八代区の1カ所。2つには、10月1日付で選定地域範囲内の258区長等に土地情報の提供を依頼した中で、区内の総会などで一定の合意がなされて情報が寄せられたもので、辻区、伊賀谷区の2カ所。3つには、組合が地図をもとに除外条件等をクリアし、現地確認を経てリストアップした23カ所について、選定委員会がそのリストアップ条件を検証するとともに、一次評価項目、評価基準を審議、そのうちの適地と判断された5カ所について委員による現地確認も行うことによって選定された口小野・袴狭区、森本・坊岡区の2カ所です。

今後の候補地選定のスケジュールは、2月中旬までを目標に、組合が候補地の区のうち希望される区を対象に事業説明会の開催と先進地視察を実施します。また一方、選定委員会では2月19日に第6回選定委員会を開催し、二次選定評価項目、評価基準を協議され、さらに2月下旬には候補地に選定された区の役員さん等に、一次候補地に選定されたことに対する区の受けとめ状況、意向等についてご意見を聞く場を設け、二次選定の参考にされる予定となっています。その後、3月中下旬をめどに委員会で二次選定の結論を出していただき、その結果報告を受けて構成市町長会で審議し、最終的に候補地を決定したいと考えております。

なお、本日、本会議終了後に議員協議会をお願いし、一次選定までの経過等について説明させていただきたいと考えています。

続きまして、提出議案についてご説明申し上げます。

まず、第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更についてです。

これは兵庫県市町村職員退職手当組合格約で定める組合を組織する市町等を変更するもので、同組合構成団体等の議会での同文議決を求められているものです。

次に、第2号議案平成19年度北但行政事務組合一般会計補正予算(第2号)です。歳入歳出予算をそれぞれ4,707万2,000円減額し、歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ8,748万4,000円とするものです。

多額の減額は、生活環境影響調査業務が実施できなかったことによる委託料の減額によるものです。これに伴い、この調査のために設定しておりました債務負担行為も廃止しています。一方、現在ご努力いただいております候補地選定委員会につきまして、当初の計画に比して開催回数を増加し、より慎重な調査審議などが必要と判断されますので、これに要する費用を増額計上しています。

次に、第3号議案平成20年度北但行政事務組合一般会計予算です。対前年度当初予算に比して3,419万4,000円増の、歳入歳出予算それぞれ1億6,938万円と定めています。

ご承知のとおり、この事業、何よりもまず新年度も本年度内に決定予定の建設候補地の区のご理解を早急に得ることに全力を尽くさなければなりません。地元区等のご理解を得つつ、生活環境影響調査、地形測量、地質調査、さらに必要な場合には埋蔵文化財試掘調査もあわせ、並行して実施させていただきたいと考えております。

また、既にDBOによる事業実施の方針を決定しておりますことから、その準備も進めてまいります。これらの事業の財源として循環型社会形成推進交付金を計上するとともに、生活環境影響調査業務とDBO事業者選定アドバイザー業務につきましては、平成21年度までの債務負担行為を設定しております。なおまた、職員につきましても土木技術職員を1名増員し、事業推進を図っていくことにしています。

常に申し上げますとおり、この施設は私たちが生活していくためには必ず必要なものです。最近報道されているイタリアのナポリの例が如実にこのことを証明しています。北但地域ももう待ったなしの状況にあります。いずれの区が候補地と決まりましたら、受け入れにつきまして地元区

の格別のご理解とご協力をいただけるよう、全力を尽くしてまいります。議員各位を初め、北但地域住民の皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

以上で私の総括説明を終わり、各議案の詳細につきましてはそれぞれ担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議いただき、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

議長（綿貫祥一） 続いて、議案ごとの説明を願います。

第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更に
ついて説明を求めます。

総務課長。

総務課長（瀬崎 彊） それでは、第1号議案、1ページでございます。兵庫県市町村職員退職手当
組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更に
ついてでございます。

4ページをお開きください。新旧対照表でございます。この別表第1号でございますけれども、
市及び一部事務組合を定めておるものでございまして、規約の第2条関係でございます。この中
に下線、アンダーラインを引いております加古川市、高砂市宝殿中学校組合、この部分につきまして
同一部事務組合が3月31日をもって脱退をするということでございますので、これにつきまして議
決をお願いをしたいというものでございます。

このことによりまして、退職手当組合は19市12町30組合、合計61団体の組織となります。

附則でございますけれども、20年の4月1日からの施行ということでありまして、よろしくお願
いいたします。

議長（綿貫祥一） 第2号議案平成19年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）について説
明を求めます。

総務課長。

総務課長（瀬崎 彊） それでは、第2号議案でございます。私の方からは歳出の20款を除きました
部分につきましてご説明を申し上げます。

管理者から申し上げましたとおりの額の減額でございますが、8ページをお開きください。第2
表で債務負担行為の補正をしております、廃止でございます。生活環境影響調査業務、20年度ま
での債務負担行為を設定をしておりましたけれども、管理者も申し上げましたとおりの事情でこれ
を一たん廃止をいたしております。

次に、12、13ページをお開きください。事項別明細書の歳入でございます。まず、第10款の分担
金及び負担金の中の負担金でございます。これらの減額に伴いまして、当初予算お願いをしており
ました各市町の負担金をそれぞれごらんのとおりの金額を減額をさせていただいております。約
30.4%の額の減額に相なります。

次に、20款の国庫支出金でございます。国庫補助金でございますが、これは先ほどの環境影響調
査にかかります国庫補助金交付金3分の1に相当する部分をここでも全額減額するものでありま
す。

次に、45款の繰越金でございます。これは既に10月の定例会で決算認定をいただきましたけれど

も、408万5,467円の繰り越しがございました。これを今回ここに増額補正をいたしております。

それから次の50款諸収入で雑入でございます。24万円計上しておりますが、これは実は私どもの組合で借り上げをしております庁用車が、屋根から落ちてまいりました雪によりましてボンネット等を壊しております。これの修繕に要する費用でございます、全国市有物件災害共済会に加入をしておりますので、全額そこから歳入が入ってまいります。歳出でも同額の金額を計上しておるところでございます。

次に、14、15ページです。まず総務費でございます。一般管理費でございます。節にいたしまして3節、4節、7節にかかわりましては臨時職員の部分でございます、当初常勤で勤務を予定をしておりましたけれども、非常勤ということで3日間の勤務をいたしておりました。したがって、それにかかわります費用が不用になったということで減額をいたしております。

次に、14節ですが、使用料で土地借り上げ料と書いておりますけれども、これは香美町、新温泉町の派遣職員の駐車場でございます。このものにつきまして市の中央駐車場をお借りすることにしたしまして、従前よりも500円月額それぞれ安くなりました。したがって、1万2,000円の減でございます。

19節の負担金補助及び交付金につきましては、香美町から派遣を受けております職員の給与でございます、ご存じのとおり本給が3.5%カットというような状況の中で30万円の減額をいたしております。以上でございます。

続きまして、施設整備課長の方から20款についてご説明申し上げます。

議長（綿貫祥一） 施設整備課長。

施設整備課長（中奥 薫） それでは、20款1項1目広域ごみ・污泥処理施設整備事業費についてご説明申し上げます。

補正の内容は4,633万9,000円を減額するものであります。その内訳ですが、8節の報償費では選定委員会の委員3人分の報償費と、さらには委員会の代表委員によります現地確認の報償費を増額するものです。その理由ですが、当初予算で委員会を6回予定をして計上していましたが、委員会が開催されます中で、先ほど管理者が申しましたように、慎重に審議をする中で、今後3回の増加を見込まれること、また現地確認等、それらにつきましての増額をしようとするものでございます。そのほかに候補地におきます説明会の講師料も計上いたしております。

9節旅費は8節の報償費に付随するものですが、選定委員会あるいは委員会代表者によります候補地の現地確認によります出席旅費の増加分。さらには、候補地地区説明会をこれから行いますが、講師旅費あるいは候補地住民の皆さんも視察を行います視察の旅費2回分を増額するものでございます。

11節需用費は24万1,000円の修繕料でございますが、先ほど既に総務課長が申しましたように、本年1月に本組合駐車場にとめていました公用車が庁舎の屋根からの落雪によりましてボンネット等を損傷いたしました、その修繕費でございます。

13節委託料でございます。これも既にご説明は申し上げておりますが、当初予算におきまして生

活環境影響調査の実施を計上しておりましたが、昨年7月、上郷区から同調査の受け入れは不同意との回答を受けましたことから、今年度の実施が見込めないために全額減額するものでございます。

19節負担金補助及び交付金は、昨年10月の人事異動によりまして課長級職員が転出し、係長級職員が転入しましたことによります給与費の不用額の減額でございます。以上であります。

議長（綿貫祥一） 次に、第3号議案平成20年度北但行政事務組合一般会計予算について説明を求めます。

総務課長。

総務課長（瀬崎 彊） 第3号議案でございます。補正予算同様、第20款を除きまして私の方からご説明を申し上げます。

19ページでございますけれども、対前年25.3%増の予算を組んでおります。それから債務負担行為につきましても、環境影響調査ほかのものを第2表で組まさせていただきます。一時借入金につきましては5,000万円を第3条で掲げておるところでございます。

22ページをお開きください。先ほど申し上げました債務負担行為でございます。生活環境影響調査でございます。21年度までということで3,800万円を上げておりますが、当初予算と合わせますと8,500万円ということになります。次に、DBOの事業者選定アドバイザー業務でございます。これも21年度までということで2,450万円を上げておまして、本年上げております1,280万円と合わせまして3,730万円ということでございます。

次に、26、27ページでございます。お開きください。事項別明細の歳入でございます。まず、第10款の分担金及び負担金でございます。各市町からお願いするものでございまして、対前年19.7%増ということでございます。均等割15、人口割85ということで積算をいたしております。これは組合規約ののっとってお願いをするものでございます。

次に、第20款の国庫支出金、国庫補助金でございます。循環型社会形成推進交付金ということでございますけれども、先ほど債務負担行為で申し上げました2つ以外にも、いわゆる施設整備計画支援事業ということで対象になりますものが地質調査業務あるいは地形測量業務、埋蔵文化財試掘調査業務、これらも対象になり得るということでいずれも積算をいたしまして3分の1をここに計上いたしております。

以下、繰越金、諸収入等につきましては前年どおりでございまして、科目設定的な意味合いでございますし、次の28ページの雑入につきましても同様でございます。

次に、歳出でございます。30、31ページをお開きください。まず、10款の議会費でございます。これは例年に倣いましてさらに各節それぞれ精査をいたしまして、できるだけ節約に努めるということ、実績等を見ながら金額を計上いたしまして、総計で対前年2万1,000円の減にいたしております。具体的には旅費、需用費、さらに使用料及び賃借料で減額をいたしております。

次に、15款の総務費の第1項総務管理費でございますが、これにつきましても、同様に厳しい財政状況の中で精査をいたしまして、総額47万8,000円を対前年当初に比べまして減額いたしております。主なものとしたしましては、大きな減額要素となっておりますものにつきましては、11節の需

用費の消耗品を7万6,000円ばかり減額をいたしておりますし、さらに委託料の中で機械器具保守点検委託料、これを4万8,000円減いたしております。それから使用料及び賃借料は、先ほど申しましたような土地の部分につきまして減額でございます。それから備品購入費につきましても節約に努めるということで1万円の減をしております。それから19節でございますけれども、31万3,000円の減でございます、特に派遣職員給与費につきまして減を見込んでおります。

次に、34、35ページですが、これは先ほど申し上げましたように、20款につきましては担当課長の方から説明をいたしますが、23款、一番下でございますけれども、利子でございます。これは一時借入金に係ります利子を5万円計上しております。

36、37ページをお開きください。予備費でございます。30万円計上をお願いをしております。

さらに、48、49ページでございます。債務負担行為に係ります翌年度以降にわたる支出見込み等でございますが、財源内訳も含めまして生活環境影響調査業務、D B O事業者選定アドバイザー業務ということでそれぞれ21年度分の明細を書かせていただいております。

次に、50、51ページでございます。最後のページになりますけれども、歳出につきましては性質別の内訳を書いておりますし、さらに財源内訳を書いております。この中で負担金でございますけれども、歳入のところでも見ていただいたとおり、対前年2,359万4,000円ばかり増のお願いをしておるところでございます。それから性質別の中で、これは決算統計とは違ってはまいるわけでございますけれども、人件費に相当する分、臨時職員も含めて人件費に相当するだろうと考えられます部分につきましては約7,600万ということでございまして、全体の経費の53%程度を占めております。現時点ではまだハード事業が進みませんので、どうしても人件費中心の歳出の予算になっておるといってございます。

以上です。よろしくお願いいいたします。

議長（綿貫祥一） 施設整備課長。

施設整備課長（中奥 薫） 次に、20款1項1目広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費、本年度予算1億3,702万6,000円についてご説明を申し上げます。

1節報酬と3節職員手当ですが、これは非常勤嘱託職員1名分の人件費でございます。

8節報償費は、候補地を4月から直ちに同意、理解を求めていくわけですが、その地区に対します説明会や学習会の講師謝礼、あるいはまた昨年も行いましたが、環境フォーラム、そのときの講師とパネリストの謝礼、さらには生活環境影響調査に立ち会いをいただきます謝礼を計上しております。

9節の旅費ですが、費用弁償では、候補地の地区を対象にいたしました説明会や視察、また環境フォーラムの講師の旅費でございます。普通旅費は組合の議会あるいは候補地区民の皆さんの先進地視察の随行、さらにはD B Oといいます公設民営方式の先進地の調査、そのほか会議用の旅費でございます。

11節の需用費でございますが、消耗品は環境フォーラムの開催に係ります看板代、チラシの用紙代、またそのほか参考図書、さらには事務用の消耗品等でございます。燃料費では公用車2台分の

燃料費。食糧費は候補地地区の住民の皆さん方の説明会や視察のときのお茶代でございます。印刷製本費は、組合が出しております広報紙、定例の2回分、さらにはお知らせ版で2回分の印刷費でございます。修繕料はコピー機のパフォーマンスチャージ料であります。

12節の役務費は、公用車2台分の市有物件の共済金、組合広報紙の配送費4回分、そしてホームページの更新手数料でございます。

13節の委託料ですが、まず生活環境影響調査業務につきましては、20年度は4,700万円を計上しています。先ほど説明いたしておりますが、21年度にも3,800万円の債務負担行為を設定しておりますが、20年度は夏、秋、冬の3期におきまして大気質、水質、騒音、振動、悪臭等、廃棄物処理法に基づきました調査を予定しております。そのためにも早急に候補地地区の理解が得られますように、誠心誠意最善の努力を重ねてまいりたいと考えております。

次に、DBO事業者選定アドバイザー業務ですが、この業務は、民間資金等の活用による公共施設等の整備に関する法律に準じまして、設計、建設、運営事業者を選定していくものでございます。20年度には1,280万円を計上しておりますが、その内容は、この事業におきます民間に委託すべき事業の範囲をどこまでにするかを検討すること、さらには手続におきまして実施方針を出しますので、その方針の検討、さらには特定事業の選定を公表しますので、それらの検討、そして事業者を募集していきますので、それに関します関係書類等を作成していくことを予定しております。そのほかに具体的な事業者の選定業務は21年度に2,450万円の債務負担行為を設定して行っていく予定であります。

次に、地形測量業務は施設計画地の現況平面図、横断図の作成であります。地質調査業務は、主に造成や施設配置を計画するための予備ボーリング調査であります。埋蔵文化財試掘調査業務は、施設用地におきます埋蔵文化財の所在状況によりまして、必要に応じて行っていく調査でございます。

14節使用料及び賃借料は、候補地地元の先進地視察に伴いますバスの借り上げ料4台分、公用車2台分のリース料、さらにフォーラム会場使用料等でございます。

19節負担金補助及び交付金です。構成市町からの組合への派遣職員給与費負担金6名分でございます。20年度は業務量を勘案いたしまして、土木技術職員で主査または主任級1名を増員の予定でございます。説明は以上であります。

議長（綿貫祥一） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りいたします。明2月6日から2月13日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（綿貫祥一） ご異議なしと認め、さよう決定いたしました。

次の本会議は2月14日午前10時から再開いたします。

本日はこれにて散会いたします。ご苦労さまでございました。

散会 午前10時36分